

アジア 3R 推進フォーラム設立会合の概要

1. 目的 本会合は我が国が、昨年 10 月にベトナム・ハノイで開催された東アジア環境大臣会合において提案し、各国の賛同を得たアジアの途上国における廃棄物の適正処理や 3 R の推進による循環型社会構築に向けて、各国政府、国際機関、援助機関といった多様な関係者が協調した取組を進めていくための基盤となる「アジア 3 R 推進フォーラム」の設立を目的とする。

2. 主催者 日本国環境省、国連地域開発センター (UNCRD)

3. 日時 2009 年 11 月 11 日 (水) ~12 日 (木)

4. 場所 目黒雅叙園「飛鳥」(東京)

5. 内容 (予定) アジア 18 カ国の政府代表者、専門家、国際機関や援助機関を招待し、各国、国際機関、援助機関等の政策対話の場となる「アジア 3 R 推進フォーラム」を設立することや 3 R を各国の政策課題に取り入れていくこと等を内容とする「アジア 3 R 推進フォーラムの設立についての東京 3 R 宣言」が参加者により発出されることを予定している。

6. 招待国及び機関 (予定)

アジア諸国 (18 カ国)

東アジア環境大臣会合参加国 (ASEAN10 カ国、日、中、韓、インド、オーストラリア、ニュージーランド) と、バングラデシュ及びモンゴル

国際機関及び援助機関

アジア開発銀行 (ADB)、アジア工科大学 (AIT)、地球環境ファシリティ (GEF)、ドイツ技術協力 (GTZ)、財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、経済協力開発機構 (OECD)、国連地域開発センター (UNCRD)、国連経済社会局 (UNDESA)、国連環境計画 (UNEP)、国連アジア太平洋経済社会委員会 (UNESCAP)、国連工業開発機関 (UNIDO)

7. 使用言語 英語 (日本語による同時通訳あり)

8. プログラム (予定)

・ 11 月 11 日 (水)

09:00-09:40

オープニングセッション

09:40-10:10

写真撮影

10:10-10:30

セッション 1: アジア 3R フォーラムの目的、体制と展望の紹介

10:30-12:20

セッション 2-1: アジアにおける 3R・廃棄物管理の挑戦と機会-分野別課題

12:20-13:30

昼食

13:30-15:30

セッション 2-2: アジアにおける 3R・廃棄物管理の挑戦と機会-分野別課題

15:30-15:50

休憩

15:50-18:00

セッション 3: アジアにおける3R・廃棄物管理の挑戦と機会-分野横断的な課題

・ 11月12日(木)

09:00-10:45

セッション 4: 各国プレゼンテーション - メコン川流域準地域と他の国々における国家的
3R戦略制定プロセスから学んだ教訓の共有。

10:45-11:05

休憩

11:05-12:35

セッション 5-1: 3Rのネットワーキング・国際協力の強化

12:35-13:40

昼食

13:40-15:40

セッション 5-2: 3Rのネットワーキング・国際協力の強化

15:40-16:00

休憩

16:00-17:15

セッション 6: 東京3R宣言の採択 - アジア3R(発生抑制、再利用、再生利用)
フォーラム設立に向けて

17:15-17:30

クロージングセッション

※プログラム内容は都合により変更される可能性があります。